



豊穰の秋を祈願して西宮神社を参拝致しました

(神事を前に記念撮影する関係者のみなさん)

西宮神社「十日えびす」 本年も「今金米」「今金男しゃく」を奉納させて頂きました



佐薙職員

◀ 快調にスタートする佐薙職員



◀ 見事22番目のクジを引き当て
2列目からスタートしました！

兵庫県西宮市の西宮神社で毎年1月9日から11日までの3日間開催される「十日えびす」は、関西における最大の祭典として広く全国に知られ、毎年百万人を超える参拝者が福を求めて訪れます。

本年も昨年に引き続き、「今金米」、「今金男しゃく」を奉獻させて頂き、本町より外崎町長、大場常務理事ほか、生産者、JA職員らが代表して参拝致しました。

全国的に有名な伝統行事である「開門神事福男選び」では当JA農業経営課の佐薙職員が、5000人を超える参加者の中から見事最前列付近をくじ引きで引き当て、軽快な走りで健闘しました。

福の神である恵比寿様にあやかり、本年も豊穡の秋となる事をお祈り申し上げます。

川上等組合員・川上絹子組合員が安孫子賞を受賞されました！



【安孫子賞とは】
(一) 北海道において農業に従事し、経営・技術に創意工夫を加え、堅実な経営を築き、将来の発展が期待できる農業者、
(二) 北海道において農業の指導・研究・普及などに従事し、誠実な実践活動により農業改良に顕著な成績を上げた人に贈られる。

北海道農事試験場長、北海道農会長を歴任した実践の農学者（農民の父と称えられた）安孫子孝次氏の名を頂いた賞で、全道から毎年1〜2名が表彰の栄誉に浴する。平成28年が第57回となる。

第57回安孫子賞の贈呈式が平成28年12月16日に札幌京王プラザホテルにて行われ、豊田地区の川上等・絹子夫妻が受賞されました。この歴史ある賞の受賞理由としては「ミニトマト振興会での活動を通じて産地形成への貢献」「地域振興・担い手育成への貢献」などが挙げられました。受賞おめでとうございます！

檜山北部試験成績発表会が行われました



◀ 生産者の方々の協力あつての試験です。今後ともご協力のほどよろしくお願い致します。

檜山北部試験成績発表会が1月23日普及センターにおいて開かれ、生産者・関係者など約30名が出席しました。内容としては、「水稻奨励品種決定現地調査」「秋播き小麦の緩効性品種施用による追肥効果」「ダイズシストセンチュウの発生状況確認」「高糖度トマトポリポット栽培実証」等について発表が行われました。次年度も現地で活用できる様々な試験を実施していくという事ですのでご期待ください。

『今金男しゃく』ブランドの認知度UPへ！



◀ ネットなどを通じて「今金男しゃく」の名前が500〜1000万人の目に触れたそうです。

昨年大好評いただきました「今金男しゃくポテトチップス」のり塩ですが、1月12日に（株）湖池屋の担当者らに当JAを訪れていただき、これまでの販促活動の効果などについて話されました。商品化により幅広い年齢層にブランドを認知頂いたという事で、今後もし食用「今金男しゃく」のブランドを広める『食べるパンフレット』としてポテチを活用してまいります。

「豆づくり講習会」が行われました



◀ 全道各地から、生産者や関係者が出席しました。

1月24日、伊達市において平成29年度豆作り講習会が行われました。（主催 公益財団法人日本豆類協会）
この講習会は、北海道における豆類の適正な作付面積の確保と栽培管理技術の高位平準化により、需要に応じた良質豆類を安定的に生産するために毎年行われており、当JA職員や生産者も毎年参加しています。
来年度も開催の際には出席取りまとめを行いますので積極的な参加をお願い致します。

道南地区『農業法人セミナー』開催



◀ みなさん熱心に聞き入っていました

1月31日、道南地区農業法人セミナー（主催 檜山振興局）がせたな町にて行われました。講師には、今金町で行われたセミナー等にも訪れている、北海道農業会議の佐藤部長らが招かれ、実例を交えながら法人・地域のこれからについて分かりやすいセミナーが行われました。このセミナーは2月1日にも北斗市で同様に開催され、両会場とも農業者を中心に関係者が多数参加し関心の高さを伺わせました。

青
色
申
告
を
始めましょう!

青色申告に取り組むと…税制上のメリットがあります！
経営状況を客観的につかむことができ、資金調達・資金繰りにも有利です！

青色申告の主なメリット

1 藍色母色特別控制

その年分の所得金額から、10万円が控除されます(簡易な方式)。なお、複式簿記により記帳し作成した貸借対照表を確定申告書に添付する場合(正規の簿記)には、65万円がその年分の所得金額から控除されます。

「青色申告の種類」

正親の簿記 (形式前記) 簡便な方式	所給金額の控除額 65万円	必要書類の種類 仕入帳、経理支帳、損益計算書、貸借対当表など
正親の簿記 (形式前記) 簡便な方式	10万円	正親の簿記までは求めないが、白色申告にはない、現金出納帳、売掛帳、買掛帳、固定資産台帳を整理し、日々の取り引きを連続して記帳

2 青色事業専従者給与

ご家族の方を雇用する場合、お支払した給料の額が必要経費として認められます。

③ 損失の繰越し

損失(赤字)の金額がある場合で、損益通算の規定を適用してもなお控除しきれない部分の金額(純損失の金額)が生じたときには、その損失額を翌年以後3年間にわたって繰り越して、各年分の所得金額から控除できます。

収入保険制度への加入

新たに青色申告を始めるためには、個人の場合は、平成29年3月15日までに、最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」(下の様式を参照)を提出する必要があります。

この申請を行えば、平成29年分の所得から青色申告を行うことができます(申告時期は平成30年2月～3月)。

ただし、新規就農者等がその年の1月16日以降に、新たに農業を開始した場合には、その開始日から2カ月以内が提出期限となります。

青色申告承認申請書の様式と記入例

[illegible]

まずはご相談を！

書類の整理や帳簿の整理・青色申告に関するご質問・ご相談は、お近くの税務署までお問い合わせ下さい。

JAグループ

収入保険制度って何？

収入保険制度は農業経営全体を対象としたセーフティネットで、品目の枠にとらわれず、農業経営全体の収入全体を見て総合的に対応できる任意加入の保険制度となっており、平成30年秋からの加入申請が予定されています。

この制度では、自然災害による収量減少に加え、価格低下など農業者の経営努力では避けられない収入減少が補償対象となります。

1 対象者等

- 青色申告を行い、経営管理を適切に行っている農業者（個人・法人）が対象です。制度は農業者ごとの収入減少を補填するものであり、制度の適正な運営のためには個々の農業者の収入を正確に把握する必要があります。
- 青色申告を5年間継続している農業者が基本ですが、青色申告（簡易な方式含む）の実績が、制度の加入申請時に1年分あれば加入できます（補償限度額は申告実績が5年になるまで徐々に引き上げられます）。

※なお、青色申告のうち現金主義は収入保険制度の対象となりません。

2 補償内容

- 当年の収入が基準収入の9割（5年以上の青色申告実績がある場合）を下回った場合に、下回った額の9割（支払率）を補填します。

※基準収入は、農業者ごとの過去5年間の平均収入の9割（支払率）を補填します。収入の平均（5年）は基本と、前年度比の増減が大きい場合は、前年度比も考慮して決定します。

※「掛け捨て」の保険方式に「掛け捨て」にならない補償方式も組み入れられ、収入の減少が大きい場合は、補償金の支払いに当たっては、補償金から先に支払われます。

3 対象収入

- 自ら生産した農産物の販売収入全体が対象です。所得ではありません。
- 加工品は販売収入に含めませんが、精米、荒茶、梅干し、醤油など税法上農業所得として扱われているものは含めます。
- 補助金は含みません。ただし、実態上、販売収入と一体的に取り扱われている畑作物の直接支払交付金等の数量払いを含めます。



（注）農林水産省資料より抜粋

4 保険料・積立金

- 農業者は、保険料・積立金を支払って加入します。（任意加入）
- 保険料・積立金は全経営体共通で設定します。保険料は危険段階別に設定します（保険金の受領に応じて保険料率が削減します）。保険料は50%、積立金は75%を国庫で補助します。

※保険料は保険に加入する農業者が負担しますが、現時点の試算では1%（50%の減額補助あり）です。※積立金は自分のお金であり、補填に使われる限り、国庫に持ち込まれます。75%の減額補助があります。

基準収入が1,000万円の農業者が、補償限度9割（保険方式十種立方式）、支払率9割を選択した場合の試算

補償金額

収入減少の程度 （加入者1人）	補償金 の合計	自己負担 の合計	国庫負担 の合計
30% (700万円)	180万円	90万円	90万円
50% (500万円)	360万円	270万円	90万円
100% (0万円)	810万円	720万円	90万円

（注）農林水産省による試算

5 類似制度との関係

- 下記のいずれかの制度に加入する農業者は、収入保険制度には加入できません。
- 複合経営の場合、畜産品目以外の品目は収入保険制度に加入できます。

※中国産品の損失を補填するもの（家畜病害（牛乳牛、鶏卵産卵率）、家畜施設（牛乳、鶏卵）の損失を補填するもの）及び労働者を補填するもの（労働者共済（労働者共済））を除く。

- 農業共済
- 収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）
- 野菜価格安定制度
- 加工原料乳生産者経営安定対策

- 肉用牛肥育経営安定特別対策事業（牛マルキン）
- 養豚経営安定対策事業（豚マルキン）
- 肉用牛生産者補給金制度、肉用牛繁殖経営支援事業
- 鶏卵生産者経営安定対策

6 加入・支払等のスケジュール（平成30年秋 加入申請開始を想定）

平成29年	平成30年	平成31年	平成32年
青色申告の実施 （以降毎年継続）	10～11月	1～12月 （税の収入の算定期間）	3月
3月15日までに最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」を提出	加入申請※ 保険料等の納付	収入算定期間	確定申告 保険金等の請求支払い

平成30年秋に加入申請するには、29年分の青色申告を行っていることが必要です。29年分の青色申告を行うには29年3月15日までに、最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」を提出する必要があります。



J Aグループ通信

J Aグループの連合会・中央会の活動内容を紹介いたします。

J A北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

J A北海道中央会

平成28年12月に、11月の



閲覧はこちら↑

「農協改革」を巡る一連の経過について、「クミカン制度」を中心に整理した組合員向け資料「ここだけは知っておきたい『農協改革』」クミカン制度は維持されました」を作成しました。本資料は農協に改革を迫る議論の背景や、存続が決まったものの一時は廃止が提言された「クミカン制度」の重要性を、対話形式で表現しております。

ここだけは知っておきたい『農協改革』
～クミカン制度は維持されました～

農協改革とは、政府が「農協改革推進法」を制定し、農協の組織や業務を再編成することを目的とした改革です。この改革により、農協の役割や機能が明確化され、消費者へのサービス向上が期待されています。

クミカン制度は、農協の経営を安定させるための重要な制度です。今回の改革でも、この制度は維持され、農協の持続可能な発展に貢献します。

本資料は、農協改革の背景や、クミカン制度の重要性について詳しく解説しています。ぜひご覧ください。

J A北海道信連



J Aバンクを多くの人に知ってもらうため、昨年11月に札幌駅前地下歩行空間でPRイベントを行いました。

「ドドン貯金キャンペーン」の宣伝や、ちよリスによる「旗揚げゲーム」、コンサドーレの堀米選手・福森選手のトークショー、両選手サイン入りJ Aバンクグッズの当たる「じゃんけん大会」を実施しました。J Aさっぽろの「ローン相談コーナー」も設置し、J Aバンクを広くPRできました。



ホクレン



登録はこちら↑

LINE@等を活用した生産者向け情報発信サービス「ホクレンインフォメーション」は、生産者の皆様に向けたイベントや新商品情報、生産資材（飼料や農薬等）価格、乳価等の営農情報をタイムリーに発信しています。

今後は市況情報やAコープのキャンペーン情報の発信も予定。生産者の皆様に役立つ情報を発信して参ります。お手持ちのスマートフォンやPC (<http://hokuren-news.jp/>) から登録ください。

J A共済連北海道

住宅等の建物修理で、共済（保険）請求を悪用したトラブルが全国で多発、消費者相談センター等へ相談が増えていますので十分にご注意ください。

不正修理業者が自然災害事故を装い「共済金（保険金）が出るので自己負担無しで修理ができる」という内容で高額な見積り金額の契約を交わし、解約すると高額な違約金を請求されることがあります。トラブル防止のためには、建物関係の事故が発生した場合、まずご加入先のJ Aへお問合せ下さい。

J A北海道厚生連



旭川厚生病院で「土曜ドック」を！旭川厚生病院では、男性の方を対象として、隔週土曜日に人間ドックを実施しています。午前中に全ての検査が終了し、検査結果は受診日から1週間ほどでお届けします。前立腺がんや肺ドックなどのオプション検査も可能です。

随時予約を受け付けておりますのでお電話でお問い合わせください。
※完全予約制
(TEL)0166-33-7171 (FAX)2146・2198



今回のテーマは

子牛の肺炎について

子牛の病気の中で、もっとも多い病気の1つといえるかもしれません。

獣医師：「肺炎ですね。」農家さん：「やっぱり！」獣医師：「抗生物質打ちますね。」

というやり取りは、1日に1度はしているような気がします。そんな、メジャー？な病気について、もう一度考えてみたいと思います。

どうやって罹るのか？

肺は、外から酸素を取入れ、体から二酸化炭素を排出する生きるためには極めて重要な臓器です。肺炎は、肺に、ウイルスや細菌が侵入し感染することで発症します。私たちヒトもそうですが、子牛にも自分を守るシステム（免疫）が備わっており、外から侵入したウイルスや細菌は、その免疫によって退治され、通常であれば、自然回復します。しかしながら、初乳の摂取不足、輸送や群飼、寒さなどのストレスを受けることで、子牛の免疫が低下した状態になると、ウイルス、細菌を退治できず肺炎を発症してしまいます。

症状と治療は？

肺炎の症状は、主に、発熱と呼吸器症状です。食欲が低下し、体温が 39.5 度以上、咳や鼻水、呼吸が粗いなどの症状があれば肺炎に罹っている可能性が高いです。

治療は、抗生物質の投与が基本になります。状態によって解熱剤、気管拡張剤などを併用して治療を行います。この抗生物質ですが、細菌には有効ですが、ウイルスにはまったく効きません。そのため、ウイルスによる肺炎に罹っている場合は、細菌の感染を予防して悪化を防ぐ程度の効果しかなく、場合によっては、肺炎が、なかなか治らないということもあります。

慢性化すると大変！

肺炎に罹って、食欲低下が続くと増体が悪くなります。また、一度、ウイルスや細菌によって壊されてしまった肺は、なかなか元に戻りません（場合によっては、一生戻らないことも）。また、壊されてしまった肺は、正常な状態に戻るまで、ウイルスや細菌に再感染しやすくなります。そのため、何度も再発する、熱は下がったが、ずっと呼吸が粗い、毛がボサボサ、増体が悪いなど慢性化することも少なくありません。そんな牛を、市場に出したが二束三文で取引された、という経験がある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

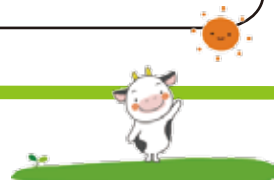
早期治療も大切だが、予防が一番大切！！

肺炎だと思ったらすぐに診断し、治療することはもちろん大切ですが、ヒトも牛も、病気にさせないように予防することが一番大切です。肺炎の場合、子牛の免疫力が低下した時に罹りますので、子牛をストレスがない環境で飼養することが一番重要になります。

また、ヒトと同じように肺炎を予防するワクチンもあります。最近では、子牛ではなく、分娩前の母牛にワクチンを接種して、初乳を介して子牛に免疫を与えるという方法が広く用いられています。この場合、だいたい分娩1カ月前の母牛にワクチンを接種します。ワクチンは不活化ワクチンといって、毒性をなくしたワクチンを使用するので母牛にも、お腹の中の子牛にも安全なものです。肺炎で困っている方で、やってみたい方は、お近くの獣医師までご相談ください。

文：道南NOSA I 今金家畜診療所 川口裕史

※このコーナーでは、皆さんからの疑問・質問を大募集中です！
取り上げて欲しいテーマ等ありましたら、ぜひ農業経営課までご連絡下さい。



生乳の抗生物質残留事故防止のために

今年度、檜山管内において生乳の抗生物質残留事故が発生しています。

抗生物質残留事故が起こると、経営へのダメージになるばかりか、食の安全・安心を揺るがしかねません。作業する家族皆で事故防止に努めましょう。

1 檜山管内の発生状況

平成28年度の檜山管内での抗生物質残留事例は表のとおりです。全道では12月末までで50件の発生がありますが、檜山管内は生乳出荷農場数が少ないため、発生頻度が全道でワースト1位となっています。

表 生乳の抗生物質残留事故の概要（平成28年度12月末現在）

発生日月	廃棄乳量(kg)	飼養形態	発生要因
6月10日	8,955	つなぎ	マーキングあり、情報共有不足、誤搾乳
7月16日	14,968	フリーストール	マーキングなし、情報共有不足、誤搾乳
10月8日	9,762	つなぎ	マーキングあり、情報共有不足、誤搾乳
10月17日	6,773	つなぎ	マーキングなし、情報共有不足、誤搾乳

2 抗生物質残留事故防止対策

■治療したら必ずマーキングをする

乾乳時や乳房炎等の治療に抗生物質を使用した場合、家族全員が見てわかるように必ずマーキングします。



足首にマークバンド
※脱落する危険性がある



牛体にスプレー
※薄くなる前に再スプレー

マークバンドと
スプレーの二重
対策を！

■治療牛を別飼いにする

抗生物質を使用した牛は、搾乳牛と同居・混同していると誤搾乳を招く危険が高まります。治療牛の専用施設で別飼いすることが望ましいのですが、別飼いできる施設がなく搾乳牛舎で飼養する場合は、治療牛をまとめて飼える場所を設けます。

■治療牛は作業者全員で把握する

搾乳作業の前に、治療牛の把握と家族全員の確認が重要です。

ホワイトボードや黒板などに連絡事項として記載したり、搾乳前に声かけをしましょう。

■疲労回復のため休息をとる

粗飼料収穫など、農作業が多くなる時期は肉体的な疲れが蓄積してきます。

疲労は集中力を低下させ、治療牛に注意していても誤搾乳を招く原因になってしまいます。農作業の合間に定期的な休息時間を設けてリフレッシュしましょう。



ホワイトボードで情報共有